

## 短 報

埼玉県秩父市におけるモリアブラコウモリ *Pipistrellus endoi* の記録大沢夕志<sup>1)</sup>・大石 章<sup>2)</sup>・大沢啓子<sup>1)</sup>・勝田節子<sup>3)</sup>・佐藤顕義<sup>3)</sup>

1) 〒350-0067 埼玉県川越市三光町 14-1-105 E-mail : fruitbat@mwc.biglobe.ne.jp

2) 埼玉県秩父環境管理事務所 〒368-0042 埼玉県秩父市東町 29-20

3) 有限会社アルマス 〒360-0841 埼玉県熊谷市新堀 1269-4 E-mail : almas@hb.tp1.jp

キーワード：出産哺育，レッドリスト，アブラコウモリ属

## はじめに

モリアブラコウモリ *Pipistrellus endoi* は、日本固有種で本州から四国にかけての 14 都県で記録されているが (Kawai, 2015), 既知の生息地では稀で環境省レッドリストの絶滅危惧 II 類に選定されている (環境省, 2020). 埼玉県におけるモリアブラコウモリの記録は、1958 年に小鹿野町長若及び 1959 年に小鹿野町三田川で採集された各 1 頭 (手塚, 1970 ; 鈴木, 1978) のみであり、埼玉県レッドリスト 2018 では絶滅危惧 I B 類となっている。また、詳細な記載がある記録は上記 2 例のみだが、埼玉県レッドデータブック 2018 で町田 (未発表) として 2004 年に秩父市大滝栃本で捕獲された 1 頭の記載がある (埼玉県環境部みどり自然課, 2018).

今回、2021 年 7 月に秩父市中津川においてモリアブラコウモリの当歳獣雄の死体を取得したので報告する。

## 方 法

## 1. 取得の経緯

2021 年 7 月 22 日昼頃、筆者の一人である大石が秩父市中



図 1. 死骸発見状況

津川の標高 770 m 付近 (中津川左岸, 基準地域メッシュコード 5338–7693) の道路際において、コウモリの死骸が枝にぶら下がっているのを発見した (図 1).

## 2. 計測および観察

取得されたコウモリ類は室内で体各部位の計測を行い、歯や生殖器等の外部形態は類似種との比較を行った。計測はデジタルノギス (19978, シンワ社) 及びデジタルはかり (HJ-150, A&D 社) を用いた。類似種との比較にはコウモリ識別ハンドブック改訂版 (コウモリの会, 2011) を参考にした。

死骸には腿間膜内に 1 粒と肛門から突出した 1 粒の糞が付着していたことから、糞を 70% アルコール溶液に浸して軟化させ、双眼実体顕微鏡 (SZ-40 (10×0.67~4), オリパス社) を用いて内容物を確認した。

## 結 果

表 1 に計測値及び外部形態等を示す。各部位の発達には完全ではないが、耳介は幅広く、耳珠は丸いこと、側膜は外足指の中足骨につくこと、上顎犬歯は細く後突は大きいこと (図 2)、ペニスは直線状であること、背面は暗褐色であること (図 3)

表 1. 計測値及び外部形態等

前腕長	左 27.38 mm, 右 27.77 mm
体重	2.07 g (乾燥重量)
ペニス	ペニス長 6.50 mm, 直線状
耳介	幅広い
耳珠	先端が丸い
体側膜	後足の外側趾 (中手骨) の基部につく
上顎犬歯および後尖	細く、後突は大きい
背面の体毛色	暗褐色
指骨の骨化状態	未了

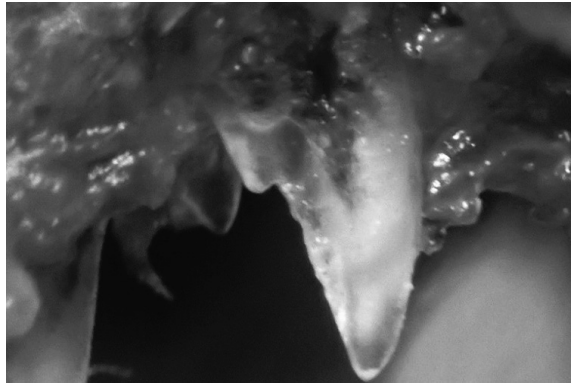


図2. 上顎犬歯



図3. 背面

から、モリアブラコウモリの雄と同定された。また指骨の骨化は未了であった。糞は2粒とも昆虫類の一部がごく少量で体毛と老廃物が多かった。なお、腹腔内は空であった。

## 考 察

埼玉県内でのモリアブラコウモリの3例目の確実な記録となった。死因については腹腔内が空であったこと及び糞の内容物には昆虫類の一部がごく少量しかなかったことから、十分に採餌できず餓死したと推定される。指骨の状態から当歳獣と判断され、遠距離の飛翔は考えにくいことから、死骸の見つかった地点付近で出産哺育が行われた可能性が高い。近隣地域では山梨県小菅村で授乳痕のある雌が捕獲されており、出産哺育が行われている可能性が示唆されている(山梨県森林環境部みどり自然課, 2018)のみであり、本調査結果はモリアブラコウモリの子産哺育地および哺育ステージの時期に関する貴重な情報となった。

## 文 献

環境省, 2020. 環境省レッドリスト2020. Online. Available from internet <https://www.env.go.jp/press/files/jp/114457.pdf> (accessed 2021-9-8)

Kawai, K., 2015. *Pipistrellus endoi*. In (S. D. Ohdachi, Y. Ishibashi, M. A. Iwasa, D. Fukui and T. Saitoh, eds.) *The Wild Mammals of Japan 2nd ed.* pp.85–86, Shoukadoh Book Sellers and the Mammal Society of Japan. Kyoto.

コウモリの会編, 2011. コウモリ識別ハンドブック改訂版. 88p., 文一総合出版会, 東京.

埼玉県環境部みどり自然課, 2018. 埼玉県レッドデータブック動物編2018. 420p., 埼玉県環境部みどり自然課, 埼玉.

鈴木欣司, 1978. 埼玉県の哺乳類. 埼玉県動物誌. pp.31–44, 埼玉県教育委員会, 埼玉.

手塚 甫, 1970. モリアブラコウモリの習性知見. *CHIROPTERA*, (1): 6–7.

山梨県森林環境部みどり自然課, 2018. 2018 山梨県レッドデータブック. 291p., 山梨県森林環境部みどり自然課, 山梨.

## A record of Endo's pipistrelle *Pipistrellus endoi* in Chichibu City, Saitama Prefecture

Yushi OSAWA<sup>1)</sup>, Akira OISHI<sup>2)</sup>, Keiko OSAWA<sup>1)</sup>, Setsuko KATSUTA<sup>3)</sup> and Akiyoshi SATO<sup>3)</sup>

1) 14-1-105 Sankouchou, Kawagoe, Saitama, 350-0067 JAPAN (E-mail: fruitbat@mwc.biglobe.ne.jp)

2) Chichibu Environmental Management Office, 29-20 Higasicho, Chichibu, Saitama, 368-0042 JAPAN

3) Almas, 1269-4 Niibori, Kumagaya, Saitama, 360-0841 JAPAN (E-mail: almas@hb.tp1.jp)

**Keywords:** Birth and Nursing, Red List, *Pipistrellus*